

情報表現論8アンケート030609①

- ①“宮城大学の理念”シリーズを終えて
- ②図解文章法について

文章を書く上で、図は良い指針となる。書きやすかった。図の改善すべき点も見えてきて早く描き直してみたいと思う。

- ①宮城大学は“何かを得よう”という意識があれば良い学びの場だがそれ以外の人には意味のない大学
- ②難しいが、図をきちんと描けないとできない技法だ

- ①自らの将来、やりたいことなども真剣に考えることができた
- ②スラスラかける気がした

- ①自分が思う宮城大学の形を明確にすることができた。
- ②図におろしてから文章を書く、図を描いていた時頭の中に浮かんでいた文が自然と出てきたので、スラスラ書けた。

- ①理解が深まったと思う。自分がいかに宮城大学を知らなかったかよくわかった。
- ②段落を分けるポイントがよくわからない

計画

すごく難しかった。全然ついていけなくなってきて焦りを感じます。文章が書けなくて困りました。先週これなかった分ももっとがんばりたい

- ①図解&図鑑文章法をやっていたら、自分なりの意見を見つけられた
- ②ややこしい文章を、わかりやすく書く事ができて素敵だった。

- ①理念はいまいち貫できていないと思う
- ②要旨が上手く表現できると思ったが、読む気がしなくなった。

- ①図を描いているうちにだんだん理念が見えてきた。今後宮城大学について聞かれた時は、自信を持って答えられると思う。講義を受けて本当に良かったです。
- ②ただだらと余計な脚色をした文章ではなくなるし、自分でも理解しやすい文章が書けたと思います。

- ①大学の上辺だけしか見てなかった。しかし、図解のおかげで少しずつ理解できた。図解ってスバラシー!
- ②図解の次に文章にするとプレゼンらしくすごいと思いました。

正直なところちょっと飽きてきました。原因は①授業がつまらない②自分のやる気がない 多分この両方ですね。最初はあんなに刺激的だったのに。

- ①いつか、しっかり説明できる日がくるのでしょうか?
- ②詳しいことを書かなければいけないので大変でした。図があったので普通より楽に書けました。

- ①はっきりとまではいかないまでもわかった気がする。図の力はすごいんだと改めて思った。
- ②先生は図を描いてから文章を書くと言ったが、僕は何度もつまづいてしまった。

- ①ぼんやりしていた理念が図→文という作業で明確になってきた
- ②図では何気なくグループ分けしていたキーワードも文章化していくことで深く考えることに繋がり、キーワードのくり方がはっきりしてきた。

- ①結局自分の考えに納得がいかないままです。考えれば考えるほど矛盾が生まれています。
- ②文章→図の方が楽だと感じるのは自分の図がまだ固まっていないということでしょうか?

図解では考えなかった詳しい所まで考えられた。また文を書いていくうちに、図の修正点を発見した。図⇄文のサイクルが大事だと思った。

図があやふやだと文章にもできない

このやり方が自分に合っているんじゃないかと思った。

- ①いつか「あなたは何を勉強し何を身につけたか?」と質問されると答えられないくらい理念と現実にズレがあると思う。また、その理念を実現するための授業やカリキュラムが無いと感じた。このシリーズでぼんやりと見えていた事柄の形がつかめてきたと思う。
- ②図が目標に向けて進んだものになると、文章もそれをたどればいだけなので悩まず文章を書ける。逆に悩みながら描き、出来上がりもうまく出来なかったと感じる図だと文章に直すことが難しいと思った。

- ①やはり理念に現実が追いつけて以内と思う
- ②文章は難しい

農業白書は文章と一緒に読まれてもわかりやすかったが、労働白書はわかりにくかった。これは図解の量に関係しているように思う。理念を文章化はスラスラ書けて楽しかったです。2回も図解をしたので自分の中で整理できつつあるなあと感じました。

- ①確かに脳が動いた!!
 - ②こんなにもすんなり書けるとはすごい。けど手間ヒマがかかりすぎ
- 図解をある程度描けるように練習することが大切だと思った。

- ①何回も考えたので他人に説明できる自信がついた。
- ②図から文へという作業は初めてだったので面白かった

- ①同じテーマで2度描くと内容がスッキリしたものになり、要点をつかめた感じがする。
- ②図解文章法は書いていて楽しいと感じられる。もっと勉強して上手になりたいと思う。

- ①宮城大学は内部と外部に大きな理念を持っている
- ②文章は細かな表現ができ、図解は大きな表現ができる。図解文章法は両方の長所をいかせる。

- ①初めの図、次の図、最後の図と全然違うものができた。描けば描くほど頭をヒネることが増える。
- ②もっと“読める”図を描きたいと思った。

- アンケートを選んで載せているのでは?と思う。
- ①一番やりにくかった題材だった
 - ②図解から文章は、書きやすいことに気付いた

①“宮城大学の理念”

シリーズを終えて

②図解文章法について

情報表現論8アンケート030609②

とりあえず疲れました。
最初の30分はどうしても眠いです。。。

描いているうちにどんどん図が変わっていった

図解文章法は、やっぱり完成した図に補充する効力があると感じました。

①3回のシリーズを終えて先生の言ったとおり、宮城大学の理念が頭に焼きついたようになりました。今まで得た情報を越えて、自分なりの宮城大学に対する考えも生まれてきました。
②今日はキーワードから展開していく方法で書いてみました。確かに書きやすかったです。先生の授業で私は悟ったような気がします。

- ①宮城大を体系的に考えられてよかった
- ②図から文章はスラスラ書けるのでやりやすかった。使える!!

図解文章法ってすごいと思います。文章を書くのが苦手なのですが自分で驚くくらい書けました。

- ①もっとたくさんの図解パターンを身につけたい
- ②プレゼンの良い練習法にもつながると思った

①理念を改めて考えてみて本当に今まで感じなかったが、私にとって宮城大学は良い大学だなと思った。楽しいし、勉強になることが多くある。できることもたくさんある。
②図を文章にすることは面白かった。逆の視点で楽しくできた。

図があったので文章は書きやすかった

技術を身につけるためには持続的な努力が必要だと思った

これからはこの方法を利用していきたい

やればやるほど、楽しくなる気がする

能力がなく、曖昧な説明に終わってしまった。もう一度チャンスを与えてもらえるなら自分の考える事業構想を伝えられる気がする。

- ①教養なき実学じゃ社会に貢献できないと思う
- ②いいかげん、宮城大学についてのテーマはやめてください。全然興味が湧かないしつまらない。

今日の作業はとても面白く、集中してしまっただけで、終わらなかったため後日じっくり考えて提出します。

母国語の英語では表現できる気持ちは、日本語ではなかなか出来ない時があります。特に今日は宮城大学の理念に関するものでしたが、私が感じた大学と理念が異なるところがあるので書きたくなくなりました。

図→文→図という方法はいい方法だと思う

計画

もうちょっと簡単なテーマなら文章に書けるかも

受講人数は減ってきましたが、内容は充実してきたと思います

- ①大学の理念を図解しただけで、今までよりずっと大学を理解できた気がします。
- ②とても理解に役立つと思います。すごい。

- ①1回筒少しづつ形になっていくのがわかって嬉しかった。友達と意見を出し合うことでどんどんよくなってくるのがわかった。これからも様々な分野の図解をしていきたい。
- ②図から文章を書いていくと、スラスラ書けたので驚いた。しかし、後になっていくにつれて、図にコレが足りない、アレが足りない、と思うようになり、図がまだ未完成であることを思い出した。ただ、自分に能力がついてきたのは実感としてあるので良かった。

実際、今日文章にしてみると、自分がいかにあいまいに図を作っていたのか、ということに気付かされました。

「飯田亮の人生鳥瞰図」が面白かった。自分に当てはめて考えてみたけれど、立派な「出会い」「関心」「出来事」があまりなく少し悲しくなった。入試問題にも、図で表すことをするような問題を取り入れるべきだ。はっきりいって「総合問題」の勉強は今の大学生活に生かされていない。総合問題は役に立たないのでやめたほうがいい。

図解文章法をやってみて、直接文章を書くより、文脈もはっきり見えるし、文章も書きやすいです。

- ①図解を2回描くことによって、図解力がかなり上がったように感じ、自分のためになったのではないかと嬉しく思った。
- ②図解したものを文章にするのはすらすらと書けるものの、読み返してみるとすっかりまとまった文章になっていないように感じたが回数を重ねるたびに身につけていけるのではないかと感じた。

- ①大学のパンフレットの「アメニティ」「ホスピタリティ」という言葉がわからなかったが、授業でその意味を知りこの2つは実践されているんじゃないかと思った。
- ②図解を描いた時にも感じたことだが、まだまだ宮城大学のことをわかっていないと思った。

文章にすることでより考えがまとまった

面白かった

自習したいのですが何が最適ですか？

後ろの人がうるさくてイライラした。図を描くためには集中力が必要なので、静かにして欲しい。考えがまとまらなかった。

今回は新しい課題に取り組みたかった

宮城大学の理念について図解、ディベート、図解文章法を重ねることでよく考えるようになり詳しくなった気がする。

①“宮城大学の理念”

シリーズを終えて

②図解文章法について

情報表現論8アンケート030609③

図を文章にしようとする
と「あれもこれも」と文に
たくさんのことを詰め込
みたくなってしまう。

今日は図から文章にするということでもっと難しいと思った

①結局伝えているようで伝えきれない。
従ってまとめるのに苦労するテーマでした。
理路整然ときちんと説明できる大学関係者
って現在いるのでしょうか？

①自分の知識のあいまいさが
わかった。もっと自分の大学
なのだから知りたいと思った。
②この作業はとても大切だ。

どの作業も
わりとスムーズ
にできた

①あいまいだった大学像が少し
見えた気がします。
②図にしてから文にするのは図に
しないで書くより要点をおさえて
いるので楽。でも難しい。

文章を関係詞を使っ
ても繋げられなかった

片仮名と図って似てません？

②慣れればきっと便利だと思います。

図には決められた描き方があるのですか？

①宮城大学を深く考えて今まで人間の頭の中で
整理できていなかった1つ1つのテーマが結びついた。
②図解→文章は本当に大切な骨格しか残っていない
ので、自分の意見を多く取り入れ、文章を作って
いかなければならない。しかしこれが出来た時、
悪文→良文になることは目に見える。

飯田亮の人生鳥瞰図を書い
たのですが、人が書いた図
だと意図がよめないところが
あって難しかったです。

①自分はこの大学に異常なまでの期待と興味を持ってきたので
与えられたキーワードで図解してみるのはかなり面白いことだった。
このテーマに関してはこれからもずっと自分の中のテーマとなっていく
と思うので、ずっと付き合っていきたい。

②何がわかりやすく何がわかりにくいのか、自らの感覚で理解
することができると思った。まさに「適切に図を利用する力」が
身についていくのではないかととても思った。

①今後の大学生活をよく見つめたいと思った
②図解文章法を使えば悪文はなくなるのでは？

①宮城大の問題点を明確にするのに役立った
②なかなか面白く、文章もまとまりやすいので良いと思う

①入学してから見聞きしてきたことが、やっと
自分なりの答えとして1つにまとまったと思う
②文→図より、図→文の方が楽に感じた

とてもためになると思
います。これは将来に
役立つだけでなく、
普段の生活の中で
違った考え方・発想を
展開できる。

デ情

文の内容によって適度な図を
挿入していく必要を感じた

キーワードをつなげられなくて苦戦しました

宮城大の悪い面が浮き彫りになった

①大学の理念、アメニティやホスピタリティなど
について再認識できたと思う。
②細かい関連付けのミスがすぐ
見えてくると思った。図解にした時は
気付かなくても文章にするとキーワード
同士の接続詞がみつからなかった。

①大学の理念を考え、自分の中に吸収しよ
うとした作業があったおかげで人からどう
見られるかよりも、自分がそれ以上の強い
意思や信念をもっていればいいのかも
しれないと思うきっかけになりました。
②結論が決まっていると文章が書きやす
かったです。こういう文章の書き方もある
のがわかって良かったと思います。

①体調を崩し、前回・前々回と欠席してしまった為
急いでHPで確認して進度に追いつかないと。
②これまでも図をなんとなく描いていた私だが
「これでいい。これでいこう」と背中を押してもら
えた気がする。

①宮城大学が
見えてきたような
気がした

①他人が描いた図を答えの骨格と
して理解し、それをうまく関係づけ、答え
を文章として表現するのは難しい。
②無駄のない文章をつくるには最適

理念の図を文章にしてみると「目標としている、
目指している」という言葉が多く出てきて、目標
ばかりたくさんあり重要ポイントがわかりにくい
文章になってしまった。図解と文章を比べると
図の方がだんぜん分かり易かったので図解力
がついてきたのかなあと少し嬉しくなりました。

つじつまの
合わなくなる
ところが
出てきたり
して、
難しかった

文章化の作業は図示する
よりも案外簡単に思えた。
図→文章は必要事項のみ
がピックアップされているの
でイ!!と思う。

①これから目指すべ
くものも何となく理解
②図→文章→図の
プロセスは理解も深まり
図も見易くなって成功
したと考えます。

図を文章にすることは、逆に見辛にして
いるような気がします。見易に図をわざ
わざ文章に変換する必要はないと思
います。理念は人それぞれの考えがあった

②文章を使うことで自分の図の説得力が強
くなった気がした。やはり文章も必要だと思
う。

文章を書いてみて。図解は文章と一緒
だからこそわかりやすい。文章にして
みるとさらに修正箇所が見つかった。

図の中に関係を表現
することを強く意識し
図解技術を学びたい

①久恒先生の考えている大学の理念に
ついて聞きたい。前に話してもらった
のは野田先生の考えだと思いますので。
②文章→図解は○ 図解→文章は×

①“宮城大学の理念”

シリーズを終えて

②図解文章法について

情報表現論8アンケート030609④

図がいまいちだから
文章にしにくいのかなあ

②なかなかいい方法だと思った

以前より宮城大学のことがわかるようになった

大学だけではなく世の中にも大切な理念を大学生活の中で身につけたい

デ情

②文章を図にするより図を文章にする方が倍以上に難しい。遅れて出席してすみませんでした。

②図を自分なりに解釈して自分の言葉で表すのは大変だった

②図解に入っている単語・短文を全て文章の中に盛り込もうとすると難しい

②文よりも図解の方が楽だった。図を文にする時考え方の変化ができてうまくまとまらなかった。

②図を描いた時点で終わりだと思っていたので思ってもいない展開だった。図だけでは不十分な所もたくさんある。

①今回の図解をやってみて前よりはよくわかったと思う
②とても根気のいる作業だ

②矢印通りに言葉をくっつけて文章を作っていた。こうしかなかった。

①学生は理念以上のことをやろうと努めていると思う。しかし、県や学校側はそれらを阻害するような動きもあるようでもったいないと思う。
②言葉を補足したがその言葉が図の中にも必要であったことに気がついた。逆に図の中に示した言葉は全て文章中に盛り込むべきなのか迷った。図で示した部分は文章にしづらい。

図→文章は書きやすかったが、文を書いていくと肉付けしたくなってくるので肉付けすると今度は図が心配になってきて、きりがなかった。

これからもこの方法を使っていこうと思った

図は大まかなところは省けて最小限で済むが、文章となると言葉が足りなかつたりするので難しい。

① i)キーワードを集める ii)図を描く iii)文章にするという三段論法がだいぶ理解できました。図の力がついてきたかも!?!と錯覚しています。講義が終わる頃には錯覚が実感になるといいなあと思っています。
②キーワードと文章の間に図をいれることで、文章にとりかかるまでの時間はかかるけど、しっかりとした図さえ描けばあとはスラスラと最後まで文章をかけることがわかりました。結局、何事もまずはざっくりと大まかに全体をつかむことが大事なんだと思いました。

前回人に見て注意された点を直せたが、今回も他人の声を参考にしたい

文章はすんなり書けた気がする。何事も図解文章法を利用したらもっと頭よくなると思った!!

①実際に、現在、大学がその理念どおりになっているかは疑問
②図がおかしいと文で説明することが難しいことがわかった。よりよい図にするためには、図はどんどん進化していくものだということがわかった。

看護

①今までよりは理解はできて、人に説明するようになったと思う。
②最初は楽に文章にできたが、書いていくうちに図解の方がちょっとおかしいと思うところがでてきたり、足りない部分が多いことが気になってきてしまい、思うように進まなくなってきた。

この授業を受けていく中でだんだんと宮城大学の理念や目指しているものがわかってきた。でも、自分の捉え方が合っているのかは不安。

①学部同士、もっとお互いを知る必要がある
②文の長さに驚いた。長い文章をコンパクトにまとめられていたとわかったのが嬉しかった。文章の順序と図の順序が合わない部分もありこれからは修正していきたいと思う。

①大変だったけどとても楽しく取り組めた
②思ったよりも頭を使った。その分、自分の新たな考え方が入ってきた。

②図解してから文章にすることによって、より自分の中で大学の理念についての考え方がまとまってきた。

科履

②いらないと思う

①一生懸命図を描き、グループとデバートすることでより理解できた。図を文章にすることで自分なりの宮城大学の理念が確立された。
②図を描いてから文章にすると、きちんとつじつまの合う文章ができると思った。

①入学前に大学を知るために調べた内容とはまた違った観点で大学を考えることはとても新鮮でした。
②小論文の訓練をする時、必ずといっていいほど「構想を練って紙に書き出してから文章をかけ」と言われてましたが、図解で考えるとスラスラ書いて簡条書きにしてから書くよりはるかに楽でした。

②いざ文章にすると、矢印がつかなくなると、文章として成り立たなくなってしまう。箇条書きのようになってしまい接続詞をうまく活用できなかった。

①宮城大学について詳しく知れた。きちんとした理念のもとで成り立っていることがわかった。
②初めの頃に比べて文章にするのが簡単にできるようになった気がした。